



恩蔵 絢子氏 Onzo Ayako 脳科学者

2007年東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻博士後期課程修了(学術博士)。東京工業大学大学院で脳科学者の茂木健一郎氏の研究室に入る。現在、金城学院大学、早稲田大学、日本女子大学非常勤講師
2015年に同居する母親がアルツハイマー認知症と診断され、以来、娘として生活の中で表れる認知症の症状に向き合ってきた。一方で、母を脳科学者として客観的に分析することで、医者／患者、科学者／被験者という立場で研究するのは違った認知症の理解を持つにいたり、情報発信をしている。
(2023年1月7日 NHKスペシャルにて「認知症の母と脳科学者の私」として、母とのドキュメンタリーが放送された)
著書に『脳科学者の母が、認知症になる』(河出書房新社)、共著に「なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか」(中央法規)がある。

2023.5.11 (木)

13:30 ~ 15:00 (13:00 開場)

会場 ウィンクあいち 11階 1103号室
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 ※建築総合展会場内
講師 恩蔵絢子(おんぞうあやこ)氏 脳科学者
定員 40名
参加費 愛知建築士会会員(準会員・特別会員・賛助会員含む)
会員(専攻建築士):1000円 会員:1100円
一般(専攻建築士):1400円 一般:1500円
申込 下記フォームに必要事項をご記入の上
電子メールまたはファックスにてお申し込みください
締切 令和5年5月9日(火)(※定員40名になり次第締切)
主催 公益社団法人愛知建築士会／まちづくり委員会福祉部会
申込先 公益社団法人愛知建築士会／事務局
E-mail: mail@aichishikai.or.jp FAX: 052-201-3601
CPD 2単位(申請中)※事前申請:申込書で事前に申請してください

認知症の人の行動を知る

なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか

「なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか」の著者 脳科学者の恩蔵絢子氏をお迎えし、認知症の人の行動の理由を脳科学の視点で解説していただきます。
今後、家族の問題だけでなく、仕事でも認知症の人との関わりは避けて通れない問題です。脳科学から認知症の人の行動を理解することで、正しい対応の仕方を考える機会を提供します。



参加します

氏名	ふりがな ()
いすれかに○印をつけてください	E-mail: @
() 会員(専攻建築士)	支部名
() 会員	CPD 番号
() 一般(専攻建築士)	
() 一般	